



道民カレッジロゴマーク
愛称「マナボー」

college news

カレッジだより

2016 Mar.

vol. 29

～学びから 夢が生まれる道民カレッジ～

いと「^{えん}縁」、^{きずな}「絆」、を大切に学ぶ

道民カレッジ・フレンズ十勝会長

帯広市 金田 英男



学ぶとは：曹洞宗の宮崎奕保^{えきほ}禅師の言葉。「学ぶという事は、真似するという事から出ておる」一日真似したら一日の真似や～中略～一生真似しおったら、真似がホンマもんや、だから真似が真似になってしまわんようにする事…それが大事や、そしてそれは、「口でいうより実行や」という宮崎奕保禅師との「本屋さんで出遭った一冊の本」との「縁」である。

私が道民カレッジ生としての「学ぶ・楽しみ」ことへの第一歩であり、スタートの原点でもある。同じ時期の「縁」なのか、伝統文化(仏教)の「座禅」への初心者指導も受けることになる「只管打座」「無」の心からなのです。…『学びと知識は邪魔にならない』…

生涯学習という大きな目標に向かい無我夢中のころ、諸先輩からの要望で「連携講座」としての「受講生が講師に」という新鮮なタイトルが、スタートする。

2010. 8. 12 有資格者の絵画、書道、短歌、森林セラピスト、の面々が壇上に立ったのである。アイデアとはいえ「逆転の発想」でした。これがキッカケになり、要望や問題点の検討材料の時間を費やすようになる。

「発想の転換」をしながら、「道民カレッジ・フレンズ十勝」で企画・実施できるものは、何だろうか?問題点をチェックする。優先順位を整理すると ①十勝の市町村と近隣へのバス学習 ②宿泊を含むバス学習 ③日本の「歴史・文化」と「活躍した」人々等々。

スタートは、「十勝の歴史を訪ねて」シリーズ、72歳で陸別町トマムの開墾と開拓へ「最後の蘭医 関寛斎」。更に、十勝港から開墾・開拓者を受け入れた「広尾町」の歴史と「坂本直行氏」開墾地を訪ねて(大規模なオオバナノエンレイソウ・カタクリの花の大群落地・杉林の森)。浦幌町豊北海岸・原生花園。富良野市東京大学北海道演習林・麓郷会館での講座受講。十勝岳連峰の錦繡を訪ねて(白金青年の家宿泊研修)。小学唱歌・浪曲・曹洞宗住職による法話(2回)。

モンゴルへの道、イルクーツと大黒屋光太夫&歴史に生きた「ツェベクマさん」さらには、京都・建仁寺の天井画を描いた日本画家「小泉淳作」。

大河ドラマ「竹鶴政孝と愛妻リタ夫人」。ラベンダーの父「富田忠雄」。ユダヤ人10,000人の命を救った外交官杉原千畝。等々、私の企画した講座も「シリーズ」が続き、強固な「^{きずな}絆」となりすっかり定着しました(月1回)。札幌からのカレッジ生が増えたのが励みです。

今回は2016年1月29日「雑学ひとり旅PART.68」。タイトルは「箱館と縁が深い…高田屋嘉兵衛」として、連携講座・能力開発3単位・3時間で企画しました。

今回実施された、表彰制度について、平素の『道民カレッジ』活動を通じて評価され12月に『平成27年度生涯学習実践者奨励表彰者』として、団体では『道民カレッジ・フレンズ十勝』と共に個人では「金田英男」が表彰を受けました。北海道生涯学習協会の諸先輩やスタッフの方々々に支えられたことに感謝すると同時に「道民カレッジ・フレンズ十勝」会員も感動しました。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。誌上をお借りして感謝いたします。ありがとうございました。



生涯学習実践者奨励表彰(団体)



学習成果実践講座 in 十勝の様子

平成27年度称号取得者セミナーを開催しました

開催概要

1. 目的 道民カレッジ称号取得者が、これまで学んできた活動の相互交流や他の実践事例、成果活用の学習をととして、生涯学習リーダーとしてのスキルアップ及び学習意欲の向上を目指す。
2. 対象 道民カレッジ称号取得者（延べ87名）
3. 会場 かでる2・7 10階 1040会議室、1070会議室
4. 日程・内容【1日目】 平成27年11月10日（火）10：00～15：00
①講演「称号取得者に求められること」
講師：北翔大学生涯スポーツ学部教授 谷川松芳 氏
②演習「学習成果を活かすためのスキルアップ」
コーディネーター：北海道立生涯学習推進センター主査 柴野貴史 氏
【2日目】 平成27年11月11日（水）9：15～12：00
①実践発表「自主講座・サークルの実践から」
発表者：めだかの学校代表 佐藤一雄 氏
北の歴史塾主宰 森山祐吾 氏
②交流会「セミナーに期待すること」
コーディネーター：北海道生涯学習協会学習振興課長 北嶋和幸

第1日目

午前中の講演では、谷川氏より生涯学習の定義や称号取得者が生涯学習の先生として学んだ成果を実践し行動で示すこと、地域社会に貢献することが大切であることなどを力説されました。

また、演習では、柴野氏よりコミュニケーションスキルやグループでの話し合い方など参加者同士で活動しながら学んだ成果の活かし方を学びました。



第2日目

佐藤氏よりめだかの学校設立当時の活動状況並びに森山氏からは北の歴史塾実施に至るまでの歩みについての発表をいただき参加者にとって大変参考になるものでした。また、その後の交流会でも多くの方々より貴重なご意見をいただくなど、リーダーとしてのスキルアップ及び学習意欲の向上につながるセミナーとなりました。

平成27年度学習成果実践講座を開講しました

学習成果実践講座in帯広

平成27年12月20日（日）実施



帯広から発信した「生涯学習人！学ぶだけではもったいない」は、各地で活用されている。①学ぶ②考える③変わる④動く⑤自己実現の「深層生涯学習の5段階」という「自己実現」の方法についてわかり易く説明したのは、佐藤講師の「すすめ」である。

嘗ては、自己実現に向けての「生涯学習」として、北大医卒 岸 玲子氏の「環境と子どもの健康～2万人が協力する疫学研究」講座。道民カレッジ生としての5,000単位取得時、榎本聡子氏の講座。三浦強一先生と帯広の森で～川柳を楽しむ講座。等々

毎年趣向を変えながら興味ある企画をしてきましたが、本年は佐藤文彦氏（創造心理＆安全心理研究所所長）が長い間研究してきた「石川啄木の恋人“小奴”物語」講座をすることになりました。

函館で明治23年に生まれ、帯広と縁があり大津を経由して帯広に住居を変えた。明治38年3月、14歳の時に、帯広小学校（帯広尋常高等小学校）を卒業しています。佐藤講師は「知的芸者」と名付けている「小奴」という人となり人生、そして、小奴を主役としての「石川啄木」の姿を、貴重な写真を含めて長時間にわたり熱心に語りました。参加した皆さんと学びながら「英雄に堪能」だった「小奴」という人について新しい時代背景の知識を得ました。終了後の皆さんは「とても満足の素敵な笑顔」でした。

学習成果実践講座in札幌

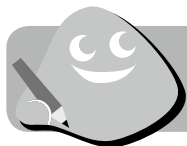
平成28年2月18日（木）実施



かでる2・7を会場に70名の参加者がつどい「健康でアクティブな生活をおくるために」をテーマに、基調講演とパネルディスカッションを行いました。

基調講演では、北海道医療大学看護福祉学部准教授 長谷川 聡氏による「学びを自分と地域のために活かすコツ」と題し、ご自身の地域（町内会等）における活動を紹介しながら、活動のヒントを示していただきました。

パネルディスカッションでは、道央圏道民カレッジ生である熊谷ゆき氏、佐々尾雅志氏、佐藤一雄氏、丸尾清一氏のパネラーより、ご自身の実践に基づく貴重な発表をいただくとともに、参加された方々との意見交流も行い、実践への意欲を持ち充実した人生を送ることを考えるよい機会となりました。



遠隔地との「かでる講座」中継の様子



離れた会場でも共通の
テーマで講座を共有で
きることが良い！

▲真狩村会場の様子



このような遠隔講
座を受講するのは
初めてでした！

▲旭川市会場の様子

道民カレッジ事業を受託する（公財）北海道生涯学習協会では、道民カレッジ指定講座「かでる講座」（札幌開催）を、遠隔通信機を使って離れた市町村にも生中継して実施しています。

これが遠隔通信機



【平成 27 年度の中継実績】

- 7月 8日「認知症の早期発見と予防」 勤医協中央病院 伊古田俊夫講師
→真狩村へ中継
- 9月 8日「現代にとって短歌とは」 北海学園大学 田中綾講師
→旭川市、苫前町へ中継
- 10月 9日「伊達市を作った人々」 伊達市噴火湾文化研究所 伊達元成講師
→旭川市へ中継
- 10月21日「日本の伝統楽器」 和楽器奏者 沖田鈴軒講師
→旭川市へ中継
- 11月25日「心理学から読み解く犯人像」 札幌国際大学 品田一郎講師
→旭川市、苫前町へ中継
- 12月 9日「北海道温泉大図鑑」 旅行ジャーナリスト 小野寺淳子講師
→旭川市、浦河町、苫前町、真狩村へ中継



道民カレッジのホームページを リニューアルしました



道民カレッジのホームページをリニューアルしました。

トップページには「ピックアップ講座」として、おすすめの講座を取り上げているほか、「講座をさがす」のページでは従来よりも多くの検索項目を設け、より講座を探しやすくなりました。

パソコンはもちろん、スマートフォンからもご覧いただけます。

道民カレッジ



平成28年度道民カレッジ主催講座のご案内

「ほっかいどう学」大学インターネット講座

（参加予定大学／五十音順）

札幌大学・北翔大学・北星学園大学・北海学園大学・北海道医療大学・北海道教育大学・北海道情報大学・北海道大学

※ 講座テーマ、講師については、道民カレッジホームページ等でご案内いたします。

「ほっかいどう学」地域活動推進講座

（開催予定市町村）

日高管内浦河町・十勝管内中札内村



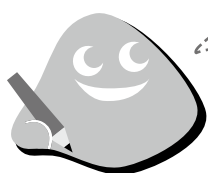
道民カレッジ連携講座の状況と募集について

平成27年度連携講座申込状況（平成28年2月末現在）

◇コース別参加団体・講座数

※団体数は延数とする

区 分 コース別	市町村		高等教育機関等		専修学校及び各種学校		各種団体		関係機関		青少年教育施設		合 計	
	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数
ほっかいどう学	47	117	24	50	0	0	41	88	43	92	1	1	156	348
能力開発	22	29	38	228	9	18	36	58	6	7	15	23	126	363
環境生活	61	113	36	154	4	6	37	90	10	21	19	27	167	411
健康・スポーツ	32	92	40	115	9	21	55	150	6	10	8	12	150	400
教養	83	180	87	764	13	35	68	270	27	67	8	10	286	1,326
ジュニア	36	71	15	62	3	11	14	30	27	60	54	140	149	374
合 計	281	602	240	1,373	38	91	251	686	119	257	105	213	1,034	3,222



～生涯学習の講座を主催されている団体様へ～

このように多くの講座が道民カレッジ連携講座として開講されています。現在、道民カレッジの学生数は27,600人を越え、道内各地域で生涯学習に取り組んでいます。

道民カレッジに連携講座の申請をすれば、受講生の獲得に繋がるよい機会です。平成28年度の連携講座につきましても、いつでも申請を受け付けておりますので、是非この機会にお申し込みください。お待ちしております！

～新たに連携講座を申請する団体様へ～

新たに連携講座を申請する場合は、事務局に団体登録を申請の上、別紙「道民カレッジ連携講座開設申込書」等を提出し、申請手続きを行っていただきます。

承認後、ID・パスワードを発行しますので、ホームページから連携講座をお申し込みいただけます。容易に申請ができますので気軽に事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

- 事務局：道民カレッジ事務局（（公財）北海道生涯学習協会）
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 9階
TEL 011-231-4111（内線36-345）・011-204-5780／FAX 011-281-6664
Eメール college@manabi.pref.hokkaido.jp
道民カレッジホームページ <https://manabi.pref.hokkaido.jp/college/>
- 主 催：北海道教育委員会

連携講座「ジュニアコース」の概要と活動紹介

「道民カレッジ」 (ジュニアコース)で 学ぶ楽しさを実感!

4月に新設された道民カレッジ（ジュニアコース）では、1月末現在、1,179名の小中学生が、市町村や青少年教育施設で実施する体験活動等に参加し、生まれ育ったふるさとについて学んだり、様々な課題を自ら克服する力を身につける学習に取り組んでいます。カレッジ生は、参加するごとに単位が認定され、50単位取得で「ジュニア学士」、100単位取得で「ジュニア修士」、150単位取得で「ジュニア博士」の称号を取得できます。すでに、「ジュニア学士」称号取得者が5名誕生し、認定証が授与されています。小中学生の皆さん、ジュニアコースで学びませんか。



道民カレッジジュニア学士
第1号取得者 澤向彩佳さん



ネパール北見の 実践

北海道立青少年体験活動支援施設ネパール北見では、1月10日（日）～13日（水）の日程で、小学3年生から6年生を対象に「冒険キャンプ 冬」が実施されました。

参加者は、雪を使いスノーキャンドルやイグルーを作成したり、冬の幌岩山登山にも挑戦しました。動物の足跡や雪の重みに耐える木々、台風による倒木など、様々な自然を見つめ、北国の冬を存分に堪能しました。夜は、屋外のテントで仲間と体を寄せ合って過ごしました。

寒さに耐え、仲間と多くの体験することで、仲間の大切さやオホーツクの雄大さを再発見し、ジュニアコース新設のねらいである「子どもの生きる力」の育成が図られました。





かでの講座の歩み展の開催

平成28年1月5日(火)～1月28日(木)まで、かでの2・7 9階のまなびの広場において、かでの講座の歩み展を開催しました。

平成17年度からの歴代開講テーマ一覧や講座の様子について、ポスターや写真の掲示を通して紹介しました。訪れた方々からは、「この講座に参加したよ」「またこの講師のお話を聴きたいね」など懐かしそうにご覧になっていました。また、最近では遠隔学習機を活用し各市町村と同時中継での開催も大変好評でした。

来年度で12年目を迎えるかでの講座も、より充実した講座になるよう努めてまいりますので多くの方々の参加をお待ちしています。



大学インターネット講座学習会の開催

平成28年1月19日(火)より全4回にわたり、かでの2・7を会場に開催しました。学習会では、毎回約40名の方々が参加され、大学インターネット講座のDVDを視聴し、講座内容の理解を深めるための講義やレポートの書き方などを学びながら、よりよいレポート作成に熱心に取り組んでいました。

回が進むにつれて、作成したレポートを提出される方も多くなってきました。

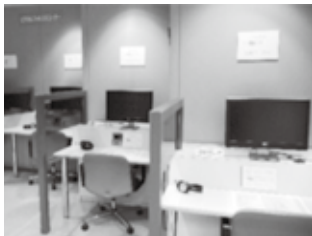
今年度は、講座内容を工夫しながら実施したこともあり、参加者からは「講座の前後の説明及び内容の解説が参考になった」「わかり易く内容を深く理解できた」など大変好評でした。



附属視聴覚センターをご活用ください

附属視聴覚センターでは、学校での授業や各種研修会・講座などの活用に適した視聴覚教材を無料で貸し出ししています。また、ビデオレファレンスコーナー及び試写室も併せてご利用ください。

詳しくは、北海道立生涯学習推進センター附属視聴覚センターのホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。



ビデオレファレンスコーナー



視聴覚室

◆問い合わせ先◆

かでの2・7 9階 附属視聴覚センター

TEL 011-231-4111 (内線36-345)

URL <https://manabi.pref.hokkaido.jp/avc/>

視聴覚教材 新着情報

- ・エネルギーを選びなす！
- ・近くて遠い、遠くて近い貧困問題
- ・もっと知ろう発達障害シリーズ (入門編・実践編)
- ・わたしからはじめる人権～子どもの人権編～
- ・忍たま乱太郎 (アニメ版)
- ・死んでしまうことも！中・高生に広がる危険ドラッグ
- ・ひとりぼっちはいやだよ～みんなでなくそういじめ～
- ・東日本大震災～宮城・石巻地方沿岸部の記録～
- ・WW・DVDシリーズ①避妊
- ・WW・DVDシリーズ②性感染症
- ・勇気あるホテルととべないホテル
- ・役に立つ防災教育シリーズ 第1～3巻
- ・防ごう！メタボリック・シンドローム
- ・子育てに希望を！～児童虐待のない社会にするために～



新規 道民カレッジ称号取得者一覧

(平成27年9月1日～平成28年2月29日)

(敬称略 本人から承諾を得ている方を掲載しています。)

佐々尾雅志 (札幌市)

● 学長奨励賞 (5000 単位取得) ●
傳寶 博愛 (札幌市)

藪崎 孝一 (札幌市)
柿倉桂三郎 (北見市)

● 学長奨励賞 (3000 単位取得) ●
山田 芳二 (札幌市) 落合 俊忠 (札幌市)

北口 清美 (札幌市)
大内 和也 (札幌市)

● 学長奨励賞 (2000 単位取得) ●
中島 洋一 (札幌市) 阿部 英子 (札幌市)

伊藤 正一 (札幌市)

● 学長奨励賞 (1000 単位取得) ●

矢野 公信 (帯広市・環)
三浦 信江 (札幌市・教)
松本 栄子 (札幌市・教)
金田 英男 (帯広市・健)
滝沢 秀人 (札幌市・能)
山崎 繁光 (室蘭市・能)
大内 和也 (札幌市・能)

● 博 士 (300 単位取得) ●

伊藤 正憲 (旭川市・教)
阪 正二 (札幌市・健)
松下 芳子 (江別市・健)
北川 夕起子 (札幌市・ほ)
林 君雄 (札幌市・能)
田仲 可昌 (森町・ほ)
嘉藤 裕一 (札幌市・ほ)

北口 清美 (札幌市・教)
柏谷 順子 (札幌市・教)
斎藤 康博 (江別市・ほ)
北川 孝志 (札幌市・ほ)
平川 省三 (滝川市・健)
鈴木 勝義 (芽室町・ほ)

矢野 公信 (帯広市・能)
矢嶋 裕之 (札幌市・ほ)
大場 弘一 (稚内市・ほ)
坂本 春恵 (音更町・ほ)
林 君雄 (札幌市・能)
松下 芳子 (江別市・教)
門間 勝衛 (江別市・教)
船田 公正 (札幌市・教)
嘉藤 裕一 (札幌市・ほ)

● 修 士 (200 単位取得) ●

田尾 信弘 (室蘭市・能)
矢澤 貴一 (札幌市・能 / 教)
加藤 憲一 (札幌市・環)
伊藤 環 (江別市・教)
柏谷 順子 (札幌市・健)
金田 英男 (帯広市・健)
平川 省三 (滝川市・健)
宮内 敏文 (札幌市・ほ)

柳澤 清 (札幌市・教)
鏡山 義雄 (札幌市・健)
大森 教二 (旭川市・健)
沢田 俊雄 (札幌市・環)
林 千恵子 (札幌市・教)
伊東 恒子 (札幌市・教)
今野 康志 (札幌市・教)
大内 和也 (札幌市・健)

矢野 公信 (帯広市・ほ / 教)
坂本 春恵 (音更町・健)
柿原 幸一 (札幌市・教)
足立 英子 (札幌市・教)
小橋 忠男 (名寄市・ほ)
北川 嘉子 (札幌市・健)
田淵 静秀 (札幌市・ほ)
菊地 忠義 (札幌市・環)
皆川 俊邦 (札幌市・ほ / 教)
稲垣 善信 (江別市・ほ)

● 学 士 (100 単位取得) ●

柳澤 清 (札幌市・教)
伊藤 信治 (札幌市・ほ)
吉田 良子 (札幌市・教)
松田 章子 (札幌市・ほ)
安藤 明美 (札幌市・能)
山田 紀子 (旭川市・ほ / 環)
福田 寿子 (美幌町・ほ)
伊東 恒子 (札幌市・ほ)
門間 勝衛 (江別市・教)
大内 和也 (札幌市・健)

北口 清美 (札幌市・健)
藪崎 孝一 (札幌市・能)
上田 純一 (美幌町・教)
中野 和子 (函館市・ほ)
林 君雄 (札幌市・能)
遠藤 久美江 (札幌市・教)
藤田 仁助 (帯広市・能)
平井 文雄 (札幌市・ほ / 健)
平川 省三 (滝川市・健)

※称号取得の方法や手続きに関するお問合せは、下記の道民カレッジ事務局まで、お気軽にご連絡ください。

なお、道民カレッジのホームページでは、称号取得のモデルプランを見ることができます。

(注) ほ：ほっかいどう学 能：能力開発 環：環境生活 健：健康・スポーツ 教：教養

称号取得者等

学士	修士	博士	学長奨励賞								
			1000単位	2000単位	3000単位	4000単位	5000単位	6000単位	7000単位	8000単位	9000単位
781人	548人	442人	91人	37人	13人	4人	4人	1人	1人	1人	1人

カレッジだより Vol.29

平成28年3月発行

編集・発行 道民カレッジ事務局[(公財)北海道生涯学習協会]

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7ビル9階

TEL (011) 204-5780 FAX (011) 281-6664

URL <https://manabi.pref.hokkaido.jp.college/>

Eメール college@manabi.pref.hokkaido.jp

twitter <https://twitter.com/doumincollege>

道民カレッジ事務局から

1. 道民カレッジ生で住所変更等があった時は、ご面倒でも事務局あてお知らせください。
2. カレッジだよりでは、道民カレッジ生のみなさんからの便りを募集しています。「私が実践している生涯学習」や「道民カレッジでこんな体験をした!」など、なんでも結構です。お気軽に事務局までお送りください。(お送りいただいた原稿は返却いたしません。ご了承ください。)紙面でご紹介させていただく場合がございます。